



レブンウスキソウ
礼文島にて
柴田 伸治さん

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 水谷 龍雄
〒491-0815 一宮市千秋町塩尻字山王7-5
☎0586-76-8312 FAX0586-76-9424
ホームページ <https://www.chiaki.com/>

2026年10月 NO.461

2026年8月現在 友の会員数 4,895(内社員数749)

11月1日(日)は千秋病院へ 家族健康まつりにあつまれ!!

10月25日(日) 8時30分～11時30分 千秋病院
日曜日に乳がん検査が受けられます
【2面参照】

10月14日
いのちの相談所
のわみ相談所

助け合い支え合う みんな笑顔で健康づくり

2026 家族健康まつり

健康・体力・
駅部・血管年齢
チェックできます!!

11月1日
10:00～14:00
★千秋病院敷地内

みんなで
体操しよう!
ステージ

12:00～12:20
健康体操
千秋病院リハビリテーション科
理学療法士 浅井健太郎

いつも元気ひろば
世代も地域も超えた人々が一緒に楽しみながら
健康について考え体験しつながるひろば

他にもお楽しみ
盛りだくさん!!

●ステージ ●模擬店 ●健康コーナー
●スタンパライナーなど
詳しくは裏面をご覧ください

主催 健康まつり・さあど実行委員会
健康づくり しあわせづくり (会費無料) お申し込み・お問い合わせは
あなたも尾張健康友の会の仲間になりますか 公式LINE はこちら 尾張健康友の会 ☎0586-76-8312



昨年の家族健康まつり

楽しい企画が盛りだくさん!

舞台企画

開幕太鼓(ののはな太鼓)、吹奏楽演奏(一宮南高校)、日本舞踊(舞踊同好会)、フラダンス(ハーラウ・フラ・オ・ルアナ)、演奏・ダンス(愛知芸術高等専修学校)、ゴスペル(おせっかいなぼっけフレンズ)、チアダンス(LAZBERRY)ほか

模擬店企画

綿菓子、あべかわもち、フランクフルト、スーパーボールすくい、おにぎり、サンドウィッチ、フルーツポンチ、野菜販売、ラスク、ガチャガチャ、輪投げ、射的ゲーム、物品バザー、新米販売 ほか

その他企画

健康チェック・体力チェック、いつでも元気ひろば、キッズ病院体験、消防車の展示&消防士なりきり体験、木材切り体験、いきいきカフェ(認知症カフェ)、まの保健室、体験型企画、ネイルカラーサービス、ハンドマッサージサービス、似顔絵サービス、特養あきあきの紹介、ボランティア活動の紹介、作品展示 ほか

家族健康まつりは、1980年に始まり、友の会会員の皆さん、患者さん、利用者さん、近隣住民の皆さんと職員との交流の場として今日まで続いてきました。「助け合い支えあう みんな笑顔で健康づくり」を合言葉に、11月1日(日)に開催します。見て食べて体験して楽しんでもらう企画を準備しています。ぜひ交流しましょう。



尾張健友会グループを強く大きくしよう

～9月準備期間、10月11月強化月間、12月予備期間～

2026年度 組織強化月間

組織強化月間は、「いのち・くらし・平和」を尊重する社会を發展させ、医療・介護・福祉が充実した安心して暮らせるまちづくりをめざし、一人ひとりが健康で安全・安心に地域で暮らせるよう、ささえ合える仲間をふやすことを目指します。

先の戦争の反省からうまれた日本国憲法が危機を迎えています。憲法によって国民一人ひとりのいのちと尊厳、非戦での平和なくらしが守られてきました。

誰もが住み慣れた地域で安心して医療・介護を利用し、住み続けられるよう、積極的につながりをもって、取りこぼされることのない地域づくり、組織づくりをすすめましょう。

「あつてよかった ちあき」を合言葉に、みんなで力を合わせて組織強化月間を成功させましょう。友の会・職場で目標を話し合い、取り組みましょう。

あふれる優しさでいのち・平和・人権をまもり、
社会保障拡充の運動をすすめましょう

- ①医療・介護・福祉・くらしを向上や改憲反対の声を広げるため、デモや署名行動、スタンディング行動に参加しよう。
- ②社保平和署名を社員、友の会会員、職員、地域によびかけ、「いのち・人権・平和を守れ」の声を大きくしていきましょう。

③地域訪問をおこない、顔の見えるつながりや地域の実情、住民の声を聞き取りましょう。

あふれる笑顔でくらしと健康をつむぎ、仲間を増やしましょう

- ①健康づくりを通じて尾張健友会グループを地域に発信しましょう。
- ②友の会の班会やイベントに誘い合って仲間を増やしましょう。
- ③イベントや「友の会ニュース」、「いつでも元気」を通して、班づくり・支部づくりをすすめましょう。

あふれる向上心で、ともに学び・成長を喜びあい、
組織をより強く大きくしましょう

- ①「私たちの病院・施設を守ろう」を合言葉に、病院の改修に向け、基金・出資金を増やす取り組みをすすめましょう。
- ②尾張健友会方針や憲法カフェⅡ、署名の請願内容などを通して話し合い、共にとりくむ仲間意識を育てましょう。
- ③地域から頼られる存在であり続けるため、「あつてよかったちあき」の事例を共有し、社員・友の会・職員が一丸となって組織を強化しましょう。



今年は戦後81年。日本は15年続いた戦争を反省し、その教訓を日本国憲法第9条に書き、二度と再び戦争をしないと世界に表明しました。当時の文部省の教科書には「日本はほかの国より先に行ったのです。世の中に正しいことぐらい強いものはありません」(あたらしい憲法のはなし)とあります▼ところが今年の戦没者追悼式で高市首相は先の大戦への「反省」に触れず、「不戦」も使いませんでした。反省もせず、不戦も使わないということは、戦争を肯定しているのではありませんか▼今年の防衛白書によれば、わが国を取り巻く安全保障環境は戦後最も厳しい状況にあるとして、防衛力強化・抑止力強化と言って長射程ミサイルの配備、弾薬庫の拡充など防衛予算を大幅に増やしています。これでは軍事対軍事の悪循環です▼同じ教科書に「よその国と争いごとがおこったとき、けつして戦争によって、相手をまかして、じぶんのいいぶんをとおそうとしないことをきめたのです。いくさをしかけることは、けつきよく、じぶんの国をほろぼすようなはめになるからです」と書かれています。この精神が首相にはないようです。